

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 7号機における制御棒案内管内の異物について

平成 15年 10月 28日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

当所 7号機(改良型沸騰水型、定格出力 135万 6千キロワット)は平成 15年 9月 23日から第 5回定期検査を実施中のところ、10月 27日制御棒案内管<sup>(注)</sup> 4本を原子炉圧力容器底部点検のため取り外した際、午後 7時 20分頃、そのうちの 1本から約 1cm×1cm、厚さ数mmの金属の異物が回収されましたので、お知らせいたします。

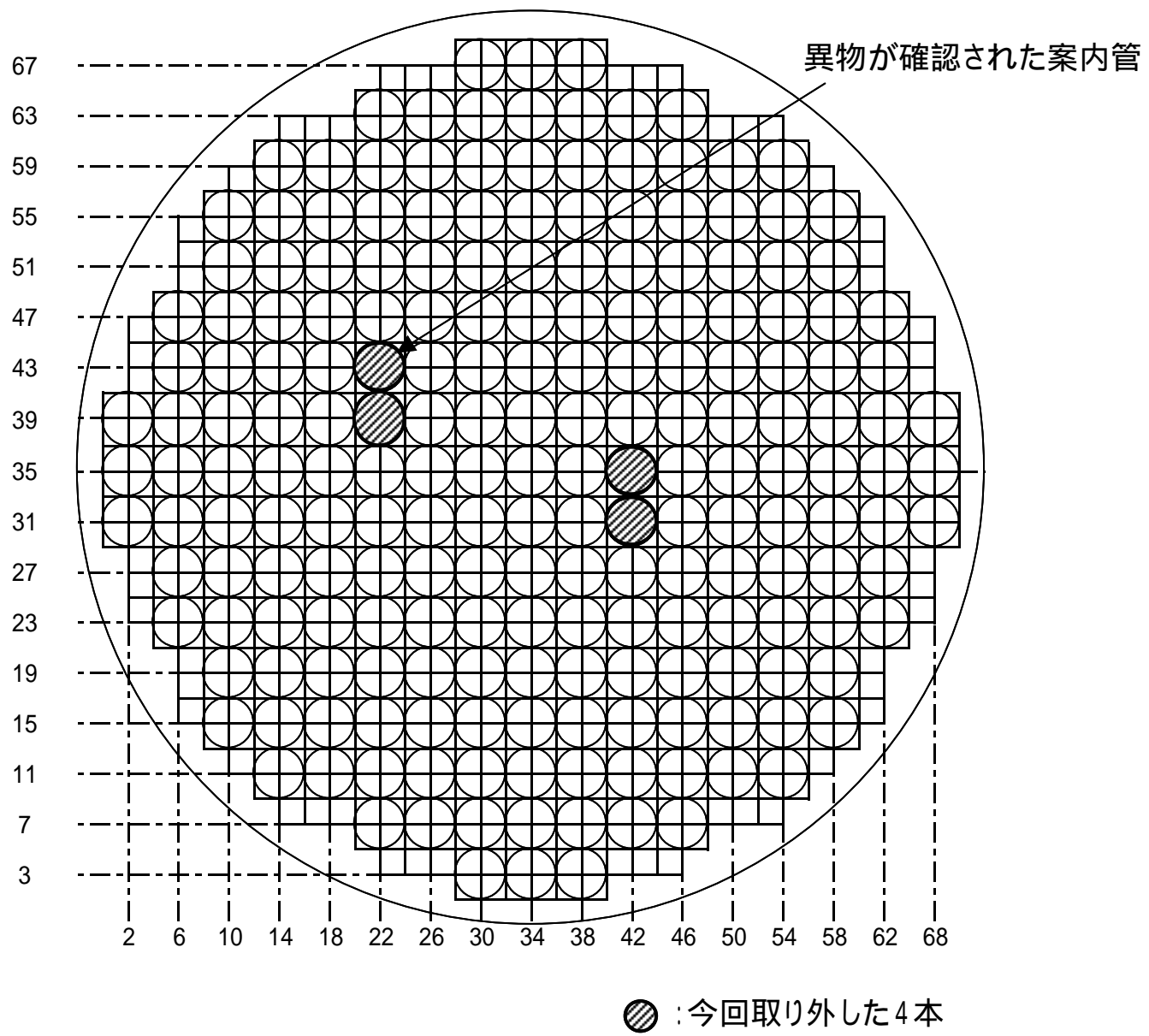
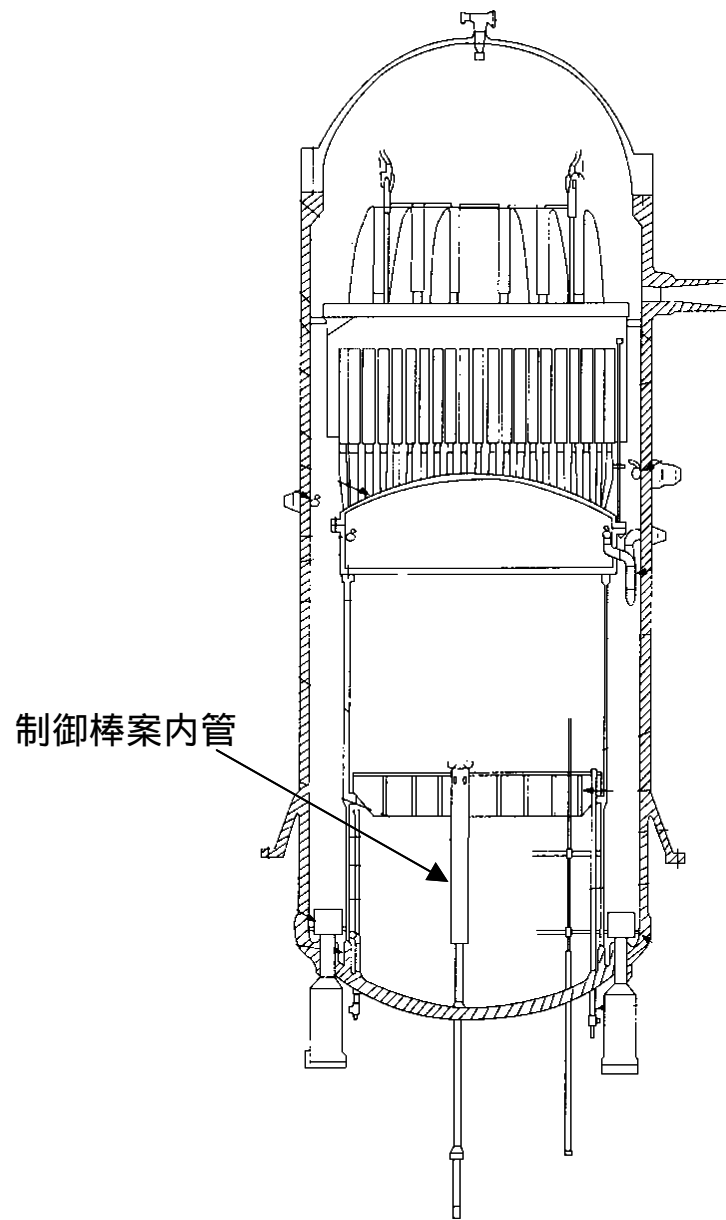
今後、回収した異物について調査を実施することといたします。

(注)制御棒案内管は、冷却水の流れによる制御棒の振動を防止するため設置されていて、その上部には燃料支持金具があり、燃料支持金具上の燃料荷重を支持しているものです。

以 上

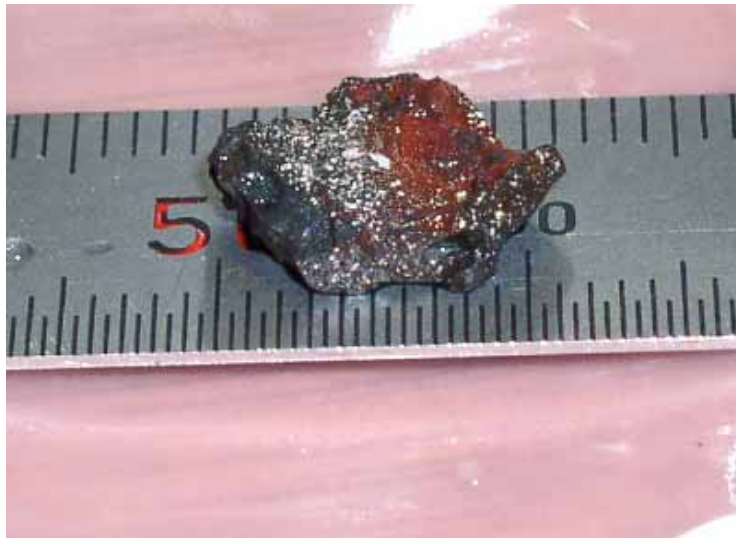
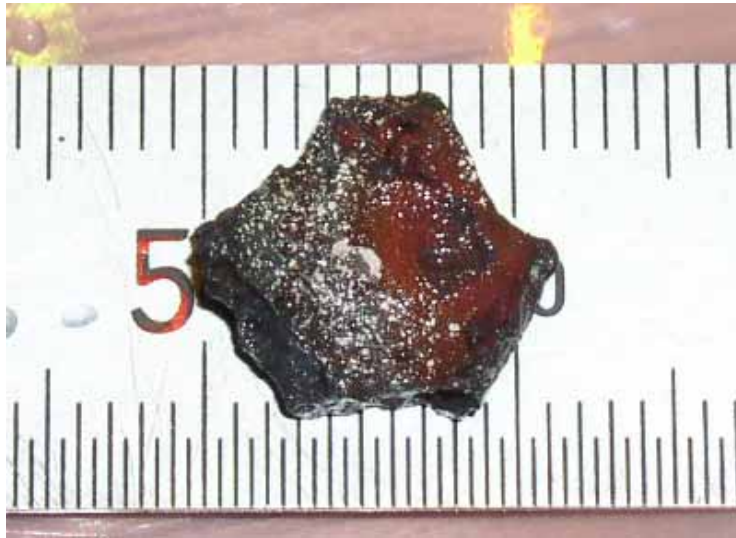
本件に関する続報はこちら

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/15120802.pdf>



柏崎刈羽原子力発電所7号機 制御棒案内管概略図及び異物発見位置

(参考)



7号機 制御棒案内管  
異物状況